

【健康経営戦略マップ】

作成：2025年4月

健康投資

- 健康診断、オプション健診費用補助
人間ドック費用助成
- 健康セミナー、健康通信による情報提供
- ウォーキングイベント、ジム優待
- ストレスチェック、メンタルヘルス研修
- キャリアコンサルタントによるフォロー面談
- 外部の健康相談窓口設置
- 健康優良者表彰
- 社内イベント
(同期入社懇親会、先輩後輩活動、レクリエーション等)
- 有休・育休取得促進、長時間労働抑制
- リワーク支援

健康投資の効果

健康投資施策の取組み 状況に関する指標

健康診断受診率

受診勧奨実施率

健康セミナー受講者数

健康通信認知度

イベント参加率

従業員等の意識変容・ 行動変容に関する指標

【生活習慣指標】
運動習慣比率、朝食欠損率、
睡眠休養感、喫煙率

二次検診受診率

ストレスチェック受検率

有休・育休取得率、
時間外労働時間平均

健康関連の最終的な目標指標

プレゼンティーズム
低減

アブセンティーズム
低減

ワークエンゲージメント
向上

身体的指標
(肥満率減少)

健康経営の浸透状況

健康経営の推進方針
理解度 100%

方針実現のための 体制・環境

健康経営優良法人認定
くるみん認証

サポート、組織的支援 (POS)、WSC等

ストレスチェック
「上司/同僚のサポート」
項目評価B

健康風土の醸成

目標年：2027年

KGI

▶ SPQ
平均85%

▶ 病欠率
20%以下

▶ 離職率
5%以下の
維持

▶ BMI ≥ 25
の社員
30%以下

健康経営 の目標

ココロとカラ
ダの健康が実
現する働きや
すい職場環境
づくり

円滑なコミュ
ニケーション
による組織の
活性化

一人ひとりの
社員の心身の
健康保持、お
よび健康意識
の向上

健康経営 の 推進方針

心身ともに
健康で、
働く意味、
生きがいを見
出すことので
きる職場環境
を構築

経営方針

満足の
大きさを
誇れる
会社へ

社員の健康課題

健康診断数値において
改善の余地がある社員が多く、
全社的なセルフケア意識の向上と
健康習慣の定着を図る必要がある